

平成28年度 第9回宮崎県特別支援教育研究連合知的障がい研究部会研究大会

開催日：平成28年7月28日（木） 会場：県立みやざき中央支援学校

大会テーマ「特別支援教育における専門的指導力の向上を目指して」

【講座1】「支援を必要とする子どもも参加できるユニバーサルデザインの授業の在り方」

講師：滋賀県草津市立南笠東小学校 教諭 岩本 弘子氏

- 1 どの子どもも自分の力を発揮できる授業
 - (1)交流及び共同学習
 - (2)教科の支援体制(両担任の連携)
- 2 担任・特別支援教育コーディネーターとしての実践
 - (1)特別支援学校・関係機関との連携
 - (2)校内での取組
- 3 滋賀県総合教育センター研究員としての実践
 - (1)「特別支援教育の知恵袋」の作成
 - (2)「特別支援教育の知恵袋」の活用



【講座2】「自立活動の指導の在り方」

講師：都城市立西小学校 指導教諭 石本隆士 氏

- 1 自立活動の実践例の紹介
 - (1) 題材開発の一例
 - (2) 授業を考える基本姿勢 教育的判断を重視
 - (3) 開かれた心 自分の心の中の優位性、妥当性よりも有効性が大切
 - (4) 迷ったとき確かめ合いたい4つのポイント
 - (5) きまりを明確にする実践例
 - (6) ふり返る力を育てる実践例
- 2 こころのはたらきに注目した取組
 - (1) こころの中のことばを育てる例
 - (2) 健全な自己イメージを育てる例
 - (3) 前頭葉と学習(特に注意のこと)
 - (4) ネガティブな思考から距離をおく技法 マインドフルネス、論理的分析、破局的思考の緩和



【講座3】「生活単元学習の指導の在り方」実践報告：児湯るびなす支援学校 教諭 後久真理子 氏

助言者：みやざき中央支援学校 コーディネーター 松田昭憲 氏

- 1 実践報告
 - (1)事例「梅ジュースを作って、おふるまいをしよう」
 - ①梅ジュースの作り方・ジュースの希釈具合…視覚的に提示
 - ②梅の重さを秤で量る…算数の学習とのつながり
 - ③へたとり…手の巧緻性の向上 ④接客の仕方や呼び込みの工夫
 - (2)助言～生活単元について
 - ①生活単元学習の基礎知識 ②楽しい生活単元学習の指導
 - ③目標と内容
 - ④指導の視点～見通しを持たせる・パターンの指導(見通し→活動→成就感→振り返り)



【講座4】「出前授業相談会」 講師：都城市立西小学校 指導教諭 石本隆士 氏

みなみのかぜ支援学校 指導教諭 田爪昭宣 氏

- 生徒の実態把握 ○アセスメントとその生かし方について ○具体的指導事例の提示(映像資料にて)
○交流学級との関わりについて～指導の在り方 等